


















(様式第3号)

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・月例会議で各種不正・ハラスメント(パワハラ、セクハラ、不倫など)がないように徹底している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・月例会議で各種不正・ハラスメント(パワハラ、セクハラ、不倫など)がないように徹底している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8						16.1		
		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・基本、定時で退勤している。 ・年次有休休暇(計画、時間)、病気休暇(年5日)を付与している。 ・スライド勤務など社員の事情に合わせた働き方を許容する勤務体制の整備・対応をしている。										8.5 8.8							
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・月例会議で外国人労働者に対する差別、人権侵害をしないように徹底している。			4.4							8.7 8.8	10.2 10.3						
		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・病気休暇(年5日)を付与している。 ・年次有休休暇の取得のしやすさに配慮している。 ・熱中症予防として、ファン付きベスト、保冷剤の貸与をしている。 ・事故防止として各講習会への参加(電気保安講習会等)。 ・ウォーターサーバー、サーキュレーターを設置。				3						8							
		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・定期的に従業員と経営者との懇話会を開催しコミュニケーションをとっている。 ・定期的に関係会社との情報交換会を開催し連携を強化している。				3													
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・資格取得の推進。 ・取引先との連携(例:取引先の従業員が高齢者。声をかけ合い、お互いにサポートしながら業務を遂行している)。					5.1 5.5					8.5	10.2 10.3						
		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・資格取得の推進。 ・資格取得費用、登録料、更新料、講習会参加費等の費用負担をしている。				4	5.5					8	9						
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・業種と規模、年齢の統計グラフから公正に待遇している。 ・賞与では〇ヶ月支給+評価によるアップがある。					5.5					8.5	10.2 10.3						
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・定期健康診断の実施。 ・定期的に従業員と経営者との懇話会を開催しコミュニケーションをとっている。 ・定期的に関係会社との情報交換会を開催し連携を強化している。 ・健康飲料支給、ウォーターサーバーの設置。				3						8							
環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・ゴミ庫を設置。可燃、不燃、缶、びん、資源に振り分け、適切に管理している。											11.6 12.4		14.1				
		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・電気使用量を台帳に記載している(前年対比確認)。 ・中部電力ミライズの節電プログラムに参加(2023年～)。									7.3				13				
		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・ビル設備監視システム(ファシーマ)、空調監視システム(適温適所EX)を導入し、スケジュール運転を設定することで省エネ対策をしている。									7.2 7.3			12.4	13.3				
		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・有害化学物質の取り扱いがないため、問題ない。				3.9		6.3					11.6	12.4					
		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	【予定】取引先との連携(環境に配慮した資材、製品の使用を依頼する)。						6.6								15			
		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・使い捨てプラスチック使用の削減等を推進(例:アルコール消毒液を単品使用から詰め替え使用に変更)。 ・FAX受信のペーパーレス化。 ・裏紙の利用。												12.5		14.1			

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・水道使用量を台帳に記載している(前年対比確認)。 ・建築物環境衛生管理基準(空気環境、給排水、清掃、ねずみ・昆虫等の防除)に従って維持管理を行っている(遊離残留塩素検査、貯水槽清掃)。						6.4 6.6													
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ								3.9						12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ										12.6										
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ							7.2								13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ											12.2			13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・月例会議で各種不正がないように徹底している。																16 16.5			
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・週例会議や月例会議で見積額と発注額を報告している。																16			
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】月例会議で知的財産権について学習する。							8.2 8.3	9											
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・鍵のかかる書庫または金庫に保管している。																	16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																		16		
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ					5							8			10	12	13	14	15	16
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・新型コロナウイルス感染症対策の一つとして光触媒コーティング(抗ウイルス性能が半永久的に持続する)を実施。施工後、施工1年後に抗ウイルス性能試験を行い、効果が持続している結果をテナントに周知している。							3.9							12.4					
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・定期的にビル、駐車場の巡回を行い、お客様目線に立ち、良いと思ったことは積極的に提案しながらサービス向上に努めている(ビル:照明のLED化、サンタリーボックスの交換、光触媒コーティング、トイレの台拭き設置、観葉植物・クリスマスツリー設置等。駐車場:照明のLED化、カーブミラーの設置、駐車場のしやすさに配慮した区画改修等)。 ・アンケートを実施し、低評価のものは改善対応している。															9				
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ							6									12	13	14	15	
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・お客様に不快な思いをさせる迷惑行為の追跡と阻止する対策を行っている。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17														
																																			
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・オフィスビル・駐車場を提供する中で、空間や環境を一方的に提供するのではなく、お客様とともにつくりあげることで、人々の価値や可能性を最大限に高められるよう努めている。					4									9			11	12				14	15					17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・長野駅前商店会の活動に参加している(玄関に花のプランター設置等)。					4													11						14	15				17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	・建物修繕を大手ゼネコンのみに頼るのではなく、地元業者に依頼している。																8	9			11	12	13									
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・企業理念、会社のあるべき姿、組織の価値観を明文化している。 ・社員のデスクに掲示している。 ・ホームページで発信している。															8	9													17		
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・週例会議や月例会議で確認している。																														16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・組織構造と役割分担を明確にしている。																														16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・お客様満足度向上のための運営管理を行い、「長野県でナンバーワンのオフィスビル・駐車場」を目指している。																														16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																															16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																																16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】事業継続計画(BCP)を策定する。																															13 13.1
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ																	8	9														17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																			

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)